

年間授業計画様式

東京都立町田工業高等学校 令和4年度 教科工業 科目デザイン理論 年間授業計画

教科：工業 科目：デザイン理論 単位数：2単位

対象学年組：第2学年1組

教科担当者：(1組：4月 吉野奈、5月以降 神崎、(通年)和田)

使用教科書：( )

使用教材：( 色彩検定3級テキスト )

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	デザインと色彩	色彩の働き, 色の持つイメージ・効果について理解・関心を深める。	(1) 知識及び技能 デザイン理論について基礎的な技術を身に付け、適切な結果を出すことができるか。デザイン理論の社会的な意義を理解し、応用的な処理ができるか。  (2) 思考力、判断力、表現力等 デザイン理論について基礎的な知識を適切に活用し、応用する能力が身についているか。	2
	色の分類と三属性	色を表現する指標について理解を深める。	(3) 学びに向かう力知識・理解 デザイン理論について関心を示し、意欲的に取り組んでいるか。	2
	色の分類と三属性	色を表現する指標について理解を深める。	以上の点について学習態度や課題提出等で総合的に判断	2

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	光と色	色の見える原理を太陽光のスペクトルをもとに理解させる。	する。	2
	照明と色の見え方	照明光について学び、それぞれの照明光が与える効果・違いを教科書をもとに学ぶ。		2
	混色	色の三原色をもとに混色の種類について学び、各色のもつ効果や混色が使われている応用例を紹介し、デザインに関する関心を深める。		2

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	色のはたらき	色の持つイメージを確認するために、身近なものに対する色のイメージを把握する実習を行い、色のイメージに対する関心を深める。		2
	色の心理	色の心理的効果について理解するために、教材を用いて各色相のもつ心理的効果について理解する。身近なものを具体例に挙げ関心を深める。		2
	色の心理	色の心理的効果について理解するために、教材を用いて各色相のもつ心理的効果について理解する。身近なものを具体例に挙げ関心を深める。		2
	授業振り返り	理解度の確認を行い、理解が不足している点について復習をおこなう。理解度が高い点に関しては応用演習を行うことで理解度のさらなる向上を目指す。		2
	色彩検定について	色彩検定についての案内を行い、関心・意欲を高める。		2

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	色彩調和	配色の基本的な考え方について学ぶ。色相についての復習を行うことで理解を再確認する。		2
	色彩調和	配色の基本的な考え方について学ぶ。色相についての復習を行うことで理解を再確認する。		2
	色彩効果	色と色の関係を理解させ、色のバランス・リズム・コントラストなどの要素について理解させる。		2

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	色彩調和	配色の基本的な考え方について学ぶ。色相についての復習を行うことで理解を再確認する。		2
	色彩効果	色と色の関係を理解させ、色のバランス・リズム・コントラストなどの要素について理解させる。		2
	色彩効果	色と色の関係を理解させ、色のバランス・リズム・コントラストなどの要素について理解させる。		2
	色彩効果	色と色の関係を理解させ、色のバランス・リズム・コントラストなどの要素について理解させる。		2
	色彩と生活	色彩の働き、色の持つイメージ・効果について理解・関心を深める。		2

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	色彩と生活	色彩の働き, 色の持つイメージ・効果について理解・関心を深める。		2
	ファッション	服飾ファッションについての理解を深める。TPOを考えたファッションについて学ぶ。		2
	ファッション	服飾ファッションについての理解を深める。TPOを考えたファッションについて学ぶ。		2

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	ファッション	服飾ファッションについての理解を深める。TPOを考えたファッションについて学ぶ。		2
	ファッション	服飾ファッションについての理解を深める。TPOを考えたファッションについて学ぶ。		2
	インテリアと色彩	インテリアの選び方を題材に色彩について理解したうえで応用を考えさせる。色の統一感の重要性、配色のポイントについて理解させる。		2
	インテリアと色彩	インテリアの選び方を題材に色彩について理解したうえで応用を考えさせる。色の統一感の重要性、配色のポイントについて理解させる。		2

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	ファッション	服飾ファッションについての理解を深める。TPOを考えたファッションについて学ぶ。		2
	インテリアと色彩	インテリアの選び方を題材に色彩について理解したうえで応用を考えさせる。色の統一感の重要性、配色のポイントについて理解させる。		2

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	ファッション	服飾ファッションについての理解を深める。TPOを考えたファッションについて学ぶ。		2
	インテリアと色彩	インテリアの選び方を題材に色彩について理解したうえで応用を考えさせる。色の統一感の重要性、配色のポイントについて理解させる。		2

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	ファッション	服飾ファッションについての理解を深める。TPOを考えたファッションについて学ぶ。		2
	インテリアと色彩	インテリアの選び方を題材に色彩について理解したうえで応用を考えさせる。色の統一感の重要性、配色のポイントについて理解させる。		2
	インテリアと色彩	インテリアの選び方を題材に色彩について理解したうえで応用を考えさせる。色の統一感の重要性、配色のポイントについて理解させる。		2
	インテリアと色彩	インテリアの選び方を題材に色彩について理解したうえで応用を考えさせる。色の統一感の重要性、配色のポイントについて理解させる。		2

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	授業の総括	授業の内容の理解度を把握し、不足点の補充をおこなう。		2